

各事業所で実施している活動プログラムの目的・具体的内容

児童デイサービス **みやぎ**（放課後等デイサービス）

①健康・生活 ②運動・感覚 ③認知・行動 ④言語・コミュニケーション ⑤人間関係・社会性

	項 目	活動プログラムのねらい	具体的な支援内容	5領域の分類
1	体 操・ダンス (歌・リズム遊び)	・体力づくり、音楽を楽しむ。色々なダンスを取り入れ、動きの中で苦手な項目を細かく観察します。	・子ども達が楽しく参加できるように好きな音楽や歌と一緒に決めていきます。苦手な課題については「できた!」の数を沢山経験できるよう、スモールステップで課題設定していきます。	②運動・感覚 ④言語・コミュニケーション
2	カ ー ド 遊 び・ マ ッ チ ン グ・パズル	・日常で目にしたことのあるマークを思い出し、文字と合わせていきます。身の回りの看板や標識に興味をもてるよう、ゲーム感覚で名称を覚えていきます。	・実際に児童が日常で目にしたことのあるマークをカードにして用意します。(お店の看板、非常口のマークやトイレのマーク等) ・その他にも「動物」や「たべもの」「のりもの」等のカードを使い、名前や形を認識できるよう支援していきます。	③認知・行動 ④言語・コミュニケーション
3	制 作 活 動	・製作（はさみ・のり・絵の具等を使用） ・他児童と協力して作品を作る喜びを体験します。	・作る工程を段階にわけ、苦手な児童には職員がマンツーマンで対応します。楽しく参加できるようにスモールステップから始め、想像力や完成した時の達成感を育てます。	②運動・感覚
4	お や つ 作 り	・調理道具の扱い方を学びます。また、作る工程を経験し、食に興味をもてるような活動の提供をします。	・ホットプレート等、道具を使用する際は「触れては危険な道具・注意が必要な道具」を伝えていきます。クッキングでは作業工程を細分化し、役割を分担していきます。工程を知る事、お友達と一緒に頂く事で食への興味へ繋がるよう支援します	①健康・生活 ②運動・感覚 ③認知・行動
5	ミニボーリング／サーキット リレービジョン トレーニング	・ピンの数を数える。(算数スキルの向上) ピンを正確な位置に戻す(目と手の協調性を鍛える) 順番を守る。ルールを理解(社会性) ゲームを通して「楽しい」「悔しい」等の感情をお友達と分かち合い、遊びの中で感情が上手く表現できるようサポートします。	・ピンの位置をシール等で明確にする。投球位置は明確にする(見やすい)色のビニールテープを使用。(投げる力の差がある為、投球位置は2か所用意) ・計算のできる児童にはスコア係を担当してもらおう。グループ分けや順番は児童の特性を考え職員が配慮します。 ・眼球運動等のビジョントレーニング(プリント学習・ビー玉を使った遊び等)	②運動・感覚 ③認知・行動
6	絵本・紙しばい 等の読み聞かせ (ソーシャルスキル トレーニングの手法と 組み合わせて実施)	・絵本から自然に言語や文字に親しみ、興味を持ってもらう。想像力や感性を育てる。	・「生活絵本」や児童一人ひとりにあった絵本選びを提供します。事前に児童の「好きなもの、興味をしめしているもの」をリサーチします。できるだけ絵を見て、ストーリー展開がわかりやすい絵本から触れてもらいます。読み手の座る位置は固定せず、場面に合わせて視線の高さや児童との距離感をその都度、配慮していきます。	①健康・生活 ④言語・コミュニケーション
7	近 隣 散 歩・ ク リ ー ン 活 動	・地域の人達とのふれあい(声かけ・挨拶運動) ゴミの分別や掃除方法を練習。交通ルールの習得。 ・身の回りの看板や標識等、周囲の環境を意識する。	・地域の人たちへの挨拶は職員がお手本となって実践。積極的に関わりをもつ。ゴミ拾い時に「えらいね」や「ありがとう」等の声をかけられたときには「ありがとうございます」と返答できるよう関わり方を伝える。中高生を中心に缶の分別を行う。交通安全教室への参加。	②運動・感覚 ③認知・行動 ⑤人間関係・社会性
8	外 出 支 援 美術館や図書館 等の公共施設や 公共交通の体験・ イベントへの参加	・公共交通機関を体験【自立支援】 ・集団行動時のルールを学ぶ。	・見学に行く前に、絵本やイラスト・ポスター等で、イメージができるように事前学習をする。音が苦手な児童には、大きな音がなった時の行動(対処方法をロールプレイングする) 【例】耳をふさぐ・(別の場所へ)移動します等、児童が困った時の対応を事前に配慮します。	①健康・生活 ⑤人間関係・社会性
9	季節の行事を 楽しもう 出 初 式 見 学 【イベント体験】 モノレール乗車 体験【初詣へ行こう】	・お正月・クリスマス・七夕等、季節の行事をお友達と一緒に祝いしたりと、四季の行事を楽しみます。	・お友達や周囲の大人を交え、行事やイベントへ参加します。色々な体験・経験をする事で、好奇心を育て、視野を広げていけるよう支援します。	①健康・生活 ⑤人間関係・社会性
10	買 物 支 援	・お金への理解・自己選択し購入する喜びを体験。	・低学年から「自分で選んで買う」という練習をします。始めは「買い物ごっこ」の遊びからスタートし、高学年に向けステップアップを目指します。	①健康・生活 ⑤人間関係・社会性
11	言 葉 遊 び・ 口 腔 体 操	・音楽に合わせ遊びの中で自然に口腔体操を楽しめるよう支援します。舌の動かし方や呼気の使い方を習得できるよう活動を設定。	・風船やボールを使って会話のキャッチボールを楽しむ。【返答のタイミング、リズムを学ぶ】 ・個別支援でのプリント学習や少人数での音楽と合わせた遊びを取り入れています。	④言語・コミュニケーション
12	かくれんぼ・お にっこ等の 集 団 遊 び	・ボディイメージを育てる。お友達と遊びを楽しむ。 ・遊びのルールを学びながら、遊びの幅を広げる。	・事前のルールを丁寧に説明します。必要な児童には絵カードや写真等、個々に合わせた説明を取り入れます。また、職員がお手本となり、他者との関わり方や遊びのルールを伝えていきます。	②運動・感覚 ③認知・行動